

事務事業マネジメントシート(平成26年度実績と平成27年度計画)

平成28年 2月17日更新

事務事業名		菊池川流域同盟参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり			所属部	総務部	課長名	北里 利朗
	施策	10	水環境の保全			所属課	環境衛生課	担当者名	泉田 聡
	基本事業	30	水質の浄化			所属班	環境衛生班	(内線)	1145
予算科目	会計一般	款 4	項 1	目 7	事業連番 10208	法令根拠	菊池川流域同盟会則		成果優先度評価結果 : ⑩ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 26年度で終了 <input type="checkbox"/> 26年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	平成元年、菊池川流域同盟に参画のため開始した。菊池川の清流を保全し次世代へ引き継ぐため、蛍情報、石鹸作りコンテスト、菊池川流域一斉水質検査、事業所排水検査、水援隊研修、菊池川の日事業等を実施している。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	蛍情報の発信、石鹸作りコンテスト事務、菊池川支流の水質検査、事業所排水検査、負担金納入事務、研修会参加、菊池川の日運営
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金(負担金)
【意見や要望】	特になし
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
①手段(主な活動)26年度実績(26年度に行った主な活動)(DO)	27年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
会議出席、視察研修、負担金納入事務、菊池川支流の水質検査を実施した。蛍情報の発信、ブラジルチドメグサ発生状況の監視、菊池川の日イベントを行うなど、菊池川流域の水環境保全の啓発を行った。	平成26年度に同じ
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
ア:会議参加者数	人 なし
イ:	
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
環境衛生課職員	ア:環境衛生課職員数
	イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
菊池川流域の河川浄化と保全に関する情報の収集ができる菊池川に関する知識を身につけることができる	ア:新たな情報を入手できた件数と割合
	イ:新たな情報を身につけた職員の割合
	%
	%
*③成果指標設定の理由と27年度目標値設定の根拠	
菊池川流域同盟への参画により、菊池川に関する情報の収集、知識を身につけることができるので、成果指標を「新たな知識を入手できた件数と割合」、目標値については、知識を入手、身につけることが重要でありそれぞれ「100%」と設定した。	
	総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
	0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	24年度 実績(決算)	25年度 実績(決算)	26年度 目標(当初予算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	28年度 予定	29年度 見込	30年度 見込
① 活動指標	ア 人		15	15	2	3	2	2	2	2
	イ									
② 対象指標	ア 人		8	8	7	7	7	7	7	7
	イ									
③ 成果指標	ア %		100	100	100	100	100	100	100	100
	イ %		100	100	100	100	100	100	100	100
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A) 事業費計	一般財源	千円	160	160	160	160	160	160	160
		(A) 事業費計	千円	160	160	160	160	160	160	160
		(A)のうち指定経費	千円	160	160	160	160	160	160	160
	(A)のうち時間外、特勤	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	5	5	7	4	7	7	7
人件費	延べ業務時間	時間	200	184	270	125	270	270	0	
	(B)人件費計	千円	814	733	1,075	498	1,075	1,075	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	974	893	1,235	658	1,235	1,235	160	160

事務事業名	菊池川流域同盟参画事業	所属部	総務部	所属課	環境衛生課
-------	-------------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は26年度の後評価、ただし複数年度事業は26年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①26年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 会議への出席、負担金の納入事務、菊池川の日イベント参加等行った。市民への河川環境保全の啓発を行うと同時に、水環境保全に関する知識を深めることができた。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②27年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 菊池川流域同盟への参画により、菊池川に関する情報の収集、知識を身につけることができるので目標達成の見込みはある。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 新たな知識を得るための参画事業であり、その都度職員の知識向上余地あり。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業がない。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 菊池川流域同盟負担金のため。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 菊池川流域の市町で構成する同盟の参画事業であるため。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 菊池川ということで、市民全員が受益者ということではないが、菊池川の水質保全の観点から公平であると考え。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 菊池川流域の市町で構成する同盟の参画事業であるため適正である。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

会議への出席、負担金の納入事務、菊池川の日イベント参加等行った。市民への河川環境保全の啓発を行うと同時に、水環境保全に関する知識を深めることができた。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 会議への出席、負担金の納入事務、菊池川の日イベント参加等行う。		(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 菊池川流域の各市町村と連携を密にし、情報を共有していく必要がある。																							